

展着剤の分類と特性について

令和7年4月 J A全農ちば 営農支援課

分類	農薬名	使用希釈倍数 (目安)	湿 展 性	浸 透 性	分 散 性	固 着 性	懸 垂 性	特徴	果樹類 適用	野菜類 適用
陽イオン+ 非イオン	ニーズ	1000～2000	◎	◎	○	◎	△	病原菌の細胞表面に吸着する性質。 汚れ軽減○、耐雨性○。浸透性が強く、 薬害を助長する場合がある。	-	○
陰イオン+ 非イオン	グラミンS	3300～20000	◎	○	◎	○	◎	濡れ性に優れる、少泡性○。	-	-
	クミテン	3300～20000							-	-
	ワイドコート	3000～10000	◎	◎	○	○	○	濡れ性に優れる、汚れ軽減○。	○	○
非イオン系	ネオエステリン	5000～20000	◎	○	○	○	○	濡れ性に優れる。	-	-
	クサリノー	2000～5000						除草剤専用展着剤。プリグロックス L等に添加。	-	-
	マイリノー	5000～20000	○	△	△	○	△	少泡性・消泡性○。	-	-
	ハイテンパワー	5000～10000	◎	○	△	○	△	濡れ性に優れる、少泡性○。	○	○
	ドライバー	1000～5000	◎	○	○	○	○	濡れ性に優れる、少泡性○、汚れ軽減○。	○	○
	アプローチBI	200～2000	○	◎	○	○	○	汚れ軽減○、耐雨性○。	○	○
	スカッシュ	1000～2000	◎	◎	○	○	○	濡れ性に優れる。特に、害虫への付着性が高い。	○	○
	まくぴか	3000～10000	◎	○	○	-	-	汚れ軽減◎。泡立ちが多いため最後に添加する。	○	○
パラフィン	アビオン-E	500～2000	-	-	-	◎	-	固着性、耐雨性に優れる。	○	○

※湿展性：濡れ性 分散性：ほぐれやすさ 固着性：耐雨性 懸垂性：粒子が均一に分散した状態を持続する性質